

B-c-1 グループ資材の購買方針・グローバル購買

グループ資材の購買方針

私たちは、「グローバルな視点での調達への挑戦～生き残りをかけた超円高の克服～」をグループ資材部の購買方針とし、①グローバル生産体制の再構築、②生産性向上への挑戦、③購買品質の強化 を実行目標として日々の業務に取り組んでいます。

部材・設備を購入するにあたっては、日本国内・海外各国の法令および社会規範を遵守しながら自由で公正な取引が行われるよう努めており、反社会的勢力との関係を排除する旨の覚書を各サプライヤーと取り交わすなど、コンプライアンスを重視した調達活動を実施しています。

また、部材の納品時には繰り返し使用できる専用ケースを奨励するなど、梱包材の削減を通して環境負荷低減にも取り組んでいます。

グリーン調達

私たちは、製品の全ライフサイクルにおける環境負荷低減をめざしたグローバルな製品づくりを推進しています。そのためには、グループ資材部が調達する部品や材料そのものの環境負荷が低減されている必要があります。2003年に発行された『グリーン調達ガイドライン』を法規制や社会動向に併せて適宜改定し、サプライヤー各社をお招きして説明会や教育を実施したり、環境への取り組みに積極的なサプライヤーから優先的に調達するなど、グリーン調達の推進に努めています。

グローバル購買の推進

世界各地のグループ会社が連携して定期的な会議を開催。共通のKPIを活用しながらグループ間の壁を越えて高い生産性の実現をめざし、部品の標準化や共同購買、品質向上などグローバルに取り組んでいます。

また、グローバル購買の推進にあたって懸念されることの1つに、外為法にもとづく輸出管理が挙げられます。この問題に対応するため、輸出管理委員が中心となって輸出管理部門と緊密な連携をとるとともに、定期的な教育を行って法令の遵守に努めています。



各国HORIBAグループのグローバルサプライチェーン会議
(2011年10月14日 上海)